



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和 8 年 8 月 第 1 回市長定例記者会見

- ・ 日時 令和 8 年 8 月 1 0 日(月)
午後 1 時
- ・ 場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和 8 年度「赤城まつり」が 7 年ぶりに開催されます(資料 1)
- 2 渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ夜市×渋川山車コラボ」が
8 月 22 日(土)に開催されます(資料 2)
- 3 地域の歴史や資源から課題解決を探る「伊香保地区人口減少対策講演会」が
開催されます(資料 3)
- 4 武蔵野大学の学外学修プログラム「フィールド・スタディーズ」が
渋川市で開催されます(資料 4)
- 5 第 3 次渋川市総合計画策定に係る市民ワークショップ
「しぶかわまちづくりカフェ」を開催します(資料 5)

その他資料提供

- ・ しぶかわ推し第 1 弾(美味しいもの)と第 2 弾(絶景)で新たに 3 件を
認定しました(資料 6)

○次回開催予定

日時：令和 8 年 8 月 2 4 日(月) 午後 1 時
場所：渋川市役所本庁舎 2 階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月10日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	15:00	渋川市とJAによる意見交換会	市役所本庁舎	農林課
	17:30	渋川市とJAによる懇談会	とんかつ屋久兵衛	農林課
8月11日(火)				
8月12日(水)				
8月13日(木)	11:00	令和8年熊本地震に伴う市派遣職員の激励	市役所本庁舎	危機管理室
8月14日(金)				
8月15日(土)				
8月16日(日)				
8月17日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	終了後	第3回懸案事項検討会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:30	市町村会館管理組合議会定例会	市町村会館	秘書課
	14:15	市町村総合事務組合議会定例会	市町村会館	人事課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月17日(月)	9:00 終了後	全庁調整会議 第3回懸案事項検討会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	総合政策課 総合政策課
	13:30 14:15	市町村会館管理組合議会定例会 市町村総合事務組合議会定例会	市町村会館 市町村会館	秘書課 人事課
8月18日(火)	13:30	監査委員より渋川市決算審査意見書等の提出	市役所本庁舎	財政課
8月19日(水)	14:00	水道水のPFAS汚染から市民を守る会との懇談	市役所本庁舎	水道課
	16:00	群馬県未来構想フォーラム	古巻公民館	総合政策課
8月20日(木)	10:00	渋川市安全で安心なまちづくり協議会	市役所本庁舎	危機管理課
8月21日(金)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	18:00	中学生バレーボールチーム市長表敬訪問	市役所本庁舎	スポーツ課
8月22日(土)	8:00	第26回群馬県消防ポンプ操法競技大会	群馬県消防学校	危機管理課
	19:15	赤城まつり打ち上げ花火開会式	木暮組スポーツパーク 赤城	観光課
8月23日(日)				
	17:00 18:00	金井本町地蔵尊祭り・納涼祭 金井南町納涼祭	金井本町自治会館北側 金井児童公園	市民協働推進課 市民協働推進課
8月24日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見(冒頭で渋川ロータリークラブからの発電機寄贈式を実施)	市役所本庁舎	広報課

資料1

令和8年度「赤城まつり」が7年ぶりに開催されます

赤城地区の活性化と地区住民の交流促進を目的として、7年ぶりとなる「赤城まつり」が、8月22日(土)に開催されます。

当日は、カラオケ大会や芸能人歌謡ショーなどが行われるほか、午後8時から約1,500発の花火が打ち上げられます。

1 目 的

渋川市赤城地区では、地元有志が赤城まつり実行委員会を組織し、地区の振興、地域の活性化及び観光の誘客を図るため、大人から子どもまで楽しめる「赤城まつり」を平成30年度と令和元年度に実施してきました。令和8年度は、同実行委員会主催による「赤城まつり」が、7年ぶりに開催されます。

今回は、地区住民の参加によるカラオケ大会や芸能人6人による歌謡ショー、約1,500発の花火の打ち上げなどの企画により、赤城地区の活性化と地区住民の交流促進が図られます。

2 日 時 令和8年8月22日(土) 午後2時～午後9時

3 会 場 木暮組スポーツパーク赤城（赤城総合運動自然公園）
所在地：渋川市赤城町北上野444

4 内 容

- (1) 地域の神輿の展示
- (2) キッチンカーの出店
- (3) カラオケ大会
- (4) 芸能人歌謡ショー（午後5時30分頃から）

【出演芸能人（順不同）】

- 北山たけし、堀内春菜、ニック・ニューサ、半田浩二、桜ちかこ、三国けん
- (5) 打ち上げ花火（約1,500発・午後8時から約40分間・雨天中止）

※カラオケ大会と芸能人歌謡ショーは体育館で開催します。スリッパ等を持参してください

5 駐 車 場

- ・木暮組スポーツパーク赤城・野球場東側駐車場
- ・赤城西麓土地改良区駐車場（渋川市赤城町津久田4204-7）
- ・赤城ゴルフ倶楽部駐車場（渋川市赤城町南赤城山400）
- ・赤城行政センター駐車場（渋川市赤城町敷島568-1）
- ・農産物直売所駐車場（渋川市赤城町北上野287-3）

※赤城ゴルフ倶楽部駐車場と赤城行政センター駐車場から会場までの間を、送迎バスが巡回します

※農産物直売所駐車場は、午後5時から利用可能です

6 交通規制

当日、午前8時～午後10時の間、木暮組スポーツパーク赤城の南側道路を車両通行止めにします。

7 その他

花火の観覧場所として、木暮組スポーツパーク赤城の陸上競技場と野球場を開放します。花火の観覧には、レジャーシート等を用意してください。

8 記者会見出席者

赤城まつり実行委員会 望月 重治（もちづき しげじ）さん
原 昭彦（はら あきひこ）さん
南雲 政幸（なぐも まさゆき）さん

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 高橋 巧（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

資料2

渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ夜市×渋川山車コラボ」が8月22日(土)に開催されます

令和8年度2回目となる渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ夜市×渋川山車コラボ」が、8月22日(土)に開催されます。

午後から夜にかけて開催される今回は、渋川市内6町の山車が駅前通りに集結し、伝統文化と夜市が融合した特別な一夜を演出します。

1 概要

「渋川駅前通り歩行者天国」は、令和元年まで延べ36回（春と秋の年2回開催）行われてきました。現在は、地元有志が立ち上げた実行委員会が主催し、渋川駅前通りのにぎわい創出のため、年4回開催されています。

なお、このイベントは、「渋川市商店街活性化イベント等促進補助金」の交付を受けて開催されています。

2 日 時 令和8年8月22日(土) 午後3時～9時

※小雨決行、荒天中止

※交通規制 午後2時～10時

3 会 場 渋川駅前通り（渋川駅北信号から平沢川手前までの間）

4 内 容

渋川駅前通りを歩行者天国会場として、飲食・物販・キッチンカーなどが出店します。また、渋川市内6町（寄居町・南町・熊野町・新町・辰巳町・下郷）の山車が集結し、お囃子や山車の迫力ある競演など、渋川の伝統文化を体感できる催しを実施します。そのほか、体験ブースやステージイベントなど、多彩な催し物で夏の駅前通りをにぎやかに彩ります。

5 主 催 渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

6 後 援 渋川市

7 記者会見出席者

渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

会長 笠原 千恵子（かさはら ちえこ）さん

若槻 陽介（わかつき ようすけ）さん

8 今後の開催予定

(1) 第3回＝令和8年10月25日(日)（詳細未定）

(2) 第4回＝令和9年3月頃（詳細未定）

参考

過年度の実施結果

年度	開催日時	来場者数	備考
令和6年度	令和6年4月20日 午前10時～午後4時	約5,000人	
	令和6年8月31日 午後3時30分～8時30分	約1,000人	夜市をテーマに、夕方から夜間にかけて開催
	令和6年10月27日 午前11時～午後5時	約5,000人	ハロウィンをテーマに開催
	令和7年2月8日 午前10時～午後4時	約500人	バレンタインをテーマに、降雪の状況下で開催
令和7年度	令和7年5月25日 午前10時～午後4時	約5,000人	
	令和7年8月23日 午後3時30分～8時30分	約3,000人	夜市をテーマに、夕方から夜間にかけて開催
	令和7年10月26日 午前11時～午後8時	約2,500人	ハロウィン・山車・お囃子をテーマとしたが、雨天により山車・お囃子は中止
	令和8年3月28日 午前10時～午後3時	約1,000人	渋川駅前広場で、駅前広場のリニューアルオープンセレモニー
令和8年度	令和8年5月24日 午前10時～午後4時	約6,000人	

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：商工課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工振興係長 保科 陽介（内線4895）

8月の渋谷駅前通り歩行者天国

夜市

しぶほこっ

× 渋谷山車
コラボ!

お囃子が響く、夏の特別な一夜。

今年は
渋谷山車祭りが
開催されないため、
山車をしぶほこっ
夜市で特別に
展示します!

今年の夏、山車と夜市で盛り上がりましょう!

- 🍷 夜市屋台
- 🎮 わくわくキッズブース
- 🎵 DJブース&ダンスフロア
- 🎪 しぶほこっガチャ
- 🎪 しぶほこっクエスト

※中止の場合はInstagram等でお知らせします

- ▶ **駐車場** 近くの有料駐車場をご利用ください。
- 市役所駐車場(本庁舎)もご利用いただけます。
 - 駐車場に限りがあるためバス、電車の利用をお願いします。
 - ペルク様の駐車場には停めないでください。
- ▶ イス・ライトが必要な方はご持参ください。

主催: 渋谷駅前通り歩行者天国実行委員会

後援: 渋谷市

実行委員会事務局
080-9509-7521

実行委員会
Instagram ▶



8/22 土

15:00~21:00

交通規制 14:00~22:00

資料3

地域の歴史や資源から課題解決を探る 「伊香保地区人口減少対策講演会」が開催されます

伊香保地区における少子高齢化や人口減少の現状と課題を広く共有し、地域の歴史や文化、地域資源を生かした持続可能なまちづくりについて考える「伊香保地区人口減少対策講演会」が開催されます。

この事業は、地域資源や優位性を活用して地域課題の解決及び地域の魅力向上に取り組むという観点において、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の趣旨に合致することから、渋川市が同補助金の交付対象事業として採択し、実施されるものです。

1 概要

伊香保地区における人口減少や少子高齢化の現状を調査・分析するとともに、地域の歴史・文化や地理的特性などの地域資源を生かした人口減少対策について提言する講演会が、NPO法人地域価値プラスの主催により開催されます。

この事業は、地域資源や優位性を活用して地域課題の解決を図るとともに、地域の魅力向上に資するものであることから、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の対象事業として市が採択し、実施されるものです。

2 日時 令和8年10月3日(土) 午後6時30分～8時30分

3 会場 金島公民館（渋川市金井1999）

4 内容

- (1) 伊香保地区における人口減少・少子高齢化の現状と要因に関する調査結果
- (2) 地域の歴史・文化・地理的特性などを生かした地域資源の整理
- (3) 全国で成果を上げている人口減少対策の事例紹介
- (4) 伊香保地区における今後の人口減少対策に向けた計画案・提言

5 講師 地域コンサルタント 長谷川 樹（はせがわ たつる）さん

6 定員 60人（先着順）

7 参加料 無料

8 参加方法

NPO法人地域価値プラス代表の関さんあてに、電話（0279-72-4657）またはメール（yasushi1957seki@gmail.com）で申し込んでください。

※メールの場合は、件名を「伊香保講演会申込み」とし、「参加者名・年齢・住所」を記入して送信してください

9 申込期間 令和8年8月17日(月)～9月30日(水)

10 記者会見出席者

NPO法人地域価値プラス 代表 関 靖（せき やすし）さん

参考

1 「NPO法人地域価値プラス」について

渋川・伊香保地域を主な活動拠点とし、地域づくり団体「地域価値プラス」を設立後、令和4年にNPO法人化。渋川・伊香保地域の郷土史について研究し、歴史年表の作成・発行のほか、伊香保温泉周辺の空き店舗利活用支援や自治会の運営支援など、地域課題の解決に資する幅広い活動を行っています。

2 長谷川 樹 氏について

昭和35年生まれ、福島県出身。

東京大学文学部卒業後、市場調査会社での勤務を経て、地域計画コンサルタント会社を設立し、多くの官庁や企業等の事業計画策定に携わるほか、さいたま市情報発信アドバイザー、日本経営協会専任コンサルタント等を歴任。

令和元年、まほろばプランニング株式会社（福島県いわき市）を設立し、地域づくりやマーケティングなど、行政・企業に対するコンサルティングを行っています。

3 「しぶかわ未来共創推進事業補助金」について

渋川市の課題解決や魅力向上を目的とし、まちづくりに役立つ講習会等の開催を支援する上限30万円（補助率10分の10）の補助金です。

4 令和8年度における「しぶかわ未来共創推進事業補助金」採択事業

	事業名称	開催日	開催場所	主催者
1	心と身体を整える セミナー	7月11日	宮田商会 武道館渋川	まるっと渋川盛り 上げ隊実行委員会
2	「夢みる小学校・完結篇」 上映会&アフタートーク	8月29日(土)	北橋公民館	渋川おやこ劇場
3	理解と配慮から始まる共生社会 ～アレルギーと防災、誰もが 安心して暮らせる地域へ～	9月13日(日)	伊香保公民館	インクルーシブ 実行委員会
4	伊香保地区人口減少対策 講演会	10月3日(土)	金島公民館	NPO法人 地域価値プラス
5	「誰もが認知症になる時代」 のソナエ&予防セミナー 2026 SHIBUKAWA	10月18日(日)	渋川公民館	インクルーシブ 実行委員会

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

何故？人口減少が続くのでしょうか？

伊香保地区をモデルに

人口減少対策 講演会

を開催します

期 日 10月3日（土）

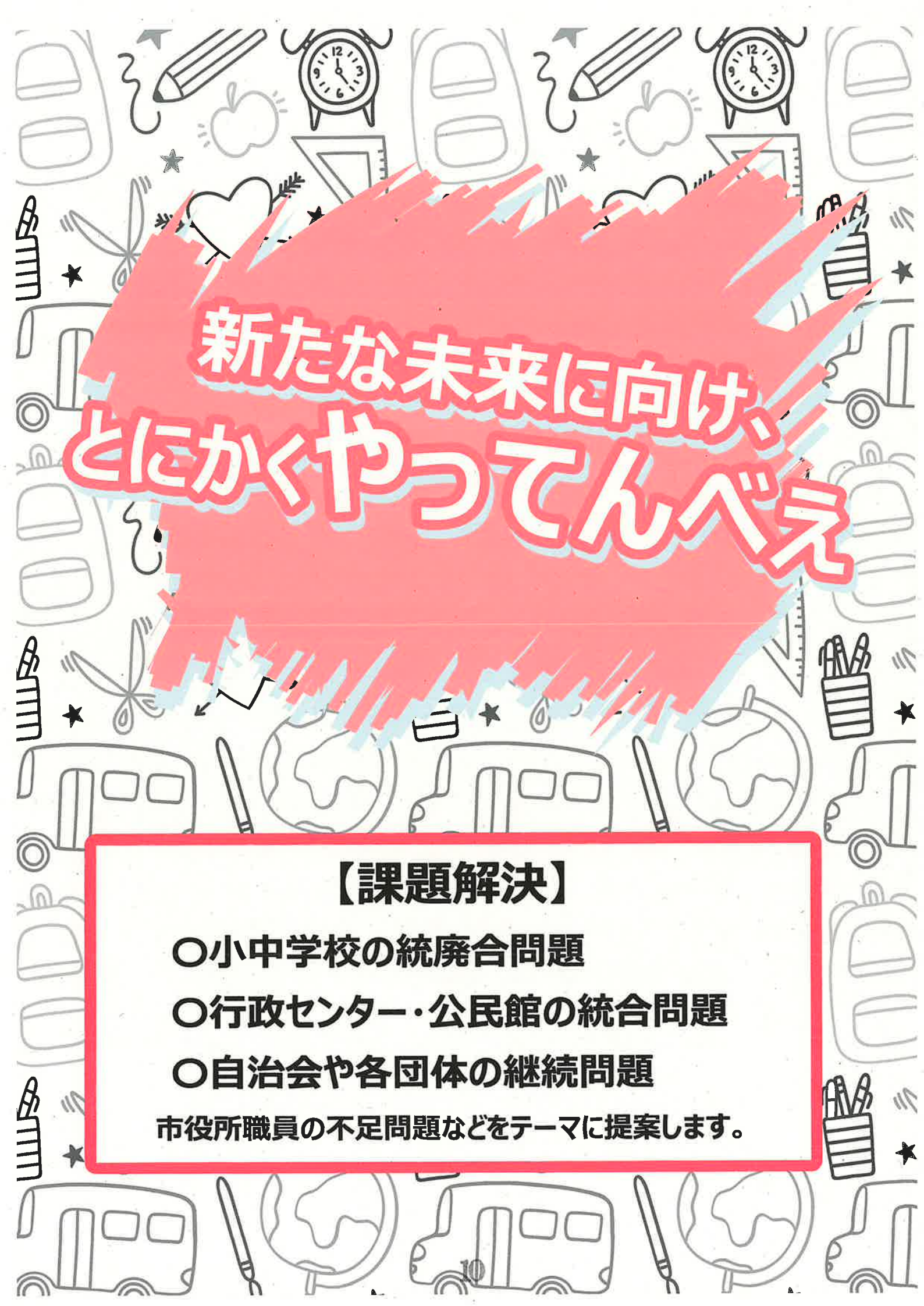
時 間 午後6時30分・開催

場 所 金島公民館

主 催 NPO法人地域価値プラス

問合せ 0279-72-4657

私たちの地域は、私たち自身で考え、日頃話せなかった様々なまちづくりのアイデアや意見を、発言する！



新たな未来に向け、
とにかくやっぺんべえ

【課題解決】

○小中学校の統廃合問題

○行政センター・公民館の統合問題

○自治会や各団体の継続問題

市役所職員の不足問題などをテーマに提案します。

武蔵野大学の学外学修プログラム 「フィールド・スタディーズ」が渋川市で開催されます

渋川市は、武蔵野大学の学外学修プログラム「フィールド・スタディーズ」と連携し、学生による市内でのフィールドワークを通じて、地域課題の解決に向けた提言をいただくとともに、若者世代との関係人口の創出を図ります。

本事業は、昨夏開催した「しぶかわ未来共創ユースセッション」の参加者の提案により、具体化した事業です。

1 概 要

渋川市は、武蔵野大学（法人：東京都江東区、学長：小西 聖子）と連携し、同学の学外学修プログラム「フィールド・スタディーズ」の実施に協力したうえで、官学連携を通じた地域課題の解決と、東京都内の若者世代からの関係人口の創出を図ります。

本事業は、令和7年夏に開催された「しぶかわ未来共創ユースセッション」に参加した渋川高等学校の卒業生である同学の学生から、本プログラムの渋川市での開催について提案があったことにより、同学との連携が実現したものです。

※武蔵野大学「フィールド・スタディーズ」とは

武蔵野大学の「フィールド・スタディーズ」は、同学の1年生を対象とした必修科目です。夏休み期間中に大学の外に飛び出し、地域や世界が直面する課題に気づき、解決していくための想像力、実践力を養う同学独自の学外学修プログラムとなっています。薬学科を除く12学部20学科の1年生が参加し、学外の様々な地域・社会・世界との深い交流を通じて、新しい価値観を育み、視野を広げます。

8月上旬から9月中旬にかけて行われる今年度は、海外・国内合わせて72のプログラムの実施が予定されています。約2,500人の学生を対象に必修科目として学外学修プログラムを開講している例は全国的にも稀であり、武蔵野大学の学びの大きな特徴となっています。

プログラムには様々なタイプがあり、海外の歴史・文化・社会等に触れる「海外渡航型」や、高齢者や就学児童、障害者の支援活動に参加する「インターンシップ型」、日本各地の自治体等と協働して地域活性化や観光振興策などの課題と向き合う「地域課題解決型」、自分自身が設計したオリジナル家具の製作を通じて伝統文化や技術を学ぶ「体験型」など、多岐にわたっています。学生は、それぞれの「フィールド・スタディーズ」を通じて、社会の中で実践的な学びを深めます。

なお、1年次の学びをさらに発展させる選択科目として、主に上級生を対象とした25のプログラムも用意されています。

2 渋川市で開催されるプログラム

(1) 名 称 「まるっと渋川ツアー ～魅力発見・発信プロジェクト～」

(2) 内 容

伊香保温泉や山間地域の農業、「へそのまち」と呼ばれる市街地等を、さまざまな体験や交流を通して理解を深めてもらったうえで、渋川市の魅力を若者世代に発信する方法や社会課題を解決するための方法を模索し、最終的には渋川市に対して提言していただきます。

- (3) 参加予定者数 22人
- (4) 日程 令和8年8月21日(金)～25日(火) (4泊5日)
- ・1日目：渋川市へ到着後、午後に渋川市役所で、市職員から渋川市の現状や課題等について説明を受ける
 - ・2日目：JR渋川駅周辺エリアを散策後、同日開催の渋川駅前通り歩行者天国イベントの「しぶほこっ」の準備・運営に参画する
 - ・3日目：伊香保温泉地内でフィールドワークを行う
 - ・4日目：赤城地区の農業施設で見学や体験を行った後、地元NPO法人から地域の課題等について説明を受ける
 - ・5日目：午前中に4日間の学びや活動を振り返るワークショップを実施した後、午後に渋川市役所で、渋川市の魅力を若者世代に発信する方法や地域課題の解決に向けた方策について提言を行い、プログラムが終了となる。
- (5) 実施体制
- ・武蔵野大学＝同プログラムを企画運営する
 - ・渋川市＝渋川市内でのフィールドワークを支援するとともに、各地区の特色や課題について説明し、学生との意見交換を行う

参考

1 武蔵野大学について

(1) 学校沿革

- ・1924年：国際的仏教学者である高楠順次郎博士によって、仏教精神を根幹とした人格教育を理想に掲げ、武蔵野女子学院を設立。
- ・武蔵野女子大学を前身とし、2003年に武蔵野大学に名称変更。
- ・2004年に男女共学化。以降、大学改革を推進し、13学部21学科、14大学院研究科、通信教育部など学生数14,000人超の総合大学に発展。
- ・2019年に国内私立大学初のデータサイエンス学部を開設。
- ・2021年に国内初のアントレプレナーシップ学部を開設し、「AI活用」「SDGs」を必修科目とした全学共通基礎課程「武蔵野INITIAL」をスタートさせる。
- ・2023年に国内初のサステナビリティ学科を開設。
- ・2024年に創立100周年を迎え、世界初のウェルビーイング学部を開設。
- ・2026年に通信教育の新たな学びの形を提案する、通信教育部国際データサイエンス学部を開設。
- ・現在、2050年の未来に向けてクリエイティブな人材を育成するため、大学改革を進めている。
- ・2026年5月1日現在の学生数は11,292名。なお、約13人にひとりが外国人留学生で、さまざまな国から学生が集まっており、学内にいながら、授業以外にも異文化理解を深めることができる。

(2) 「フィールド・スタディーズ」担当窓口

教育企画部 学外学修推進センター事務課

〒135-8181 東京都江東区有明三丁目3番3号 有明キャンパス

電話：03-5530-7395

E-mail：gakugai@musashino-u.ac.jp

2 「しぶかわ未来共創ユースセッション」について

「しぶかわ未来共創ユースセッション」は、昨年度開催した、高校生や大学生などの若い世代が渋川市の地域課題を分析し、まちづくりのアイデアを提案・発表することを目的とした課題探究型ワークショップです。

(1) 開催日：令和7年7月19日と8月24日の2日間

(2) 参加者：高校生・大学生等（計18人）

(3) 内 容：渋川市の課題分析、未来に向けたアイデアの検討と発表

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

第3次渋川市総合計画策定に係る市民ワークショップ 「しぶかわまちづくりカフェ」を開催します

渋川市では、令和8年度及び令和9年度において、市民にまちづくりの長期的な展望を示すまちづくりの最上位計画である第3次渋川市総合計画を策定します。

この計画の策定に当たり、市民の意向を十分に踏まえた計画とするため、「渋川市の現状と課題」や「住み続けたいと思えるまちづくりのために必要なこと」などについて話し合う市民ワークショップを開催します。

1 概要

渋川市では、子育てや産業、文化など、様々な分野における市政の指針であり、まちづくりの最上位計画となる「総合計画」を策定し、まちづくりを進めています。

現行の第2次渋川市総合計画については、令和9年度をもって計画期間が終了となりますが、令和10年度以降も引き続き市民にまちづくりの長期的な展望を示すため、第3次となる新しい総合計画を策定します。

この新しい総合計画の策定に当たり、これからの渋川市に必要なことなどについて考え、意見を共有する機会として、6つのテーマ別の市民ワークショップを開催します。

なお、このワークショップで出た意見などは、報告書としてとりまとめ、計画策定の基礎資料として活用します。

2 日時及びテーマ

	日時	テーマ
第1回	9月6日(日) 午前9時30分～11時30分	安全・安心に暮らし続けられるまち 【安全、安心、暮らし】
第2回	9月6日(日) 午後1時30分～3時30分	健やかに育み支え合うまち 【健康、福祉、スポーツ】
第3回	9月12日(土) 午前9時30分～11時30分	魅力と活力があふれるまち 【産業】
第4回	9月12日(土) 午後1時30分～3時30分	自然と調和した快適なまち 【都市基盤、自然環境】
第5回	9月26日(土) 午前9時30分～11時30分	豊かな心と文化を育むまち 【教育、文化】
第6回	9月26日(土) 午後1時30分～3時30分	協働による持続可能なまち 【自治、協働、行財政】

※1回の参加も、複数回の参加も可能です

3 会場 渋川公民館（渋川市石原6-1・渋川市役所第二庁舎1階）

4 内容

「渋川市の現状と課題」や「住み続けたいと思えるまちづくりのために必要なこと」等について、グループに分かれて話し合います。リラックスした雰囲気での話し合いが

できるよう飲み物やお菓子を用意します。

5 対 象 者 どなたでも参加できます

6 定 員 各回20人程度

7 申込方法

市ホームページやチラシに掲載の専用ウェブサイトまたは電話で、参加希望日の5日前までお申し込みください。

また、託児を希望する場合は、専用ウェブサイトまたは電話で、参加希望日の10日前までにお申し込みください。

8 周知方法

広報しづかわ8月号及び市ホームページへの記事掲載、市公式SNS投稿などにより周知します。

【参考】

○第3次渋川市総合計画策定に係る市民参画の主な取り組み結果（令和8年度）

1 市民意識調査

(1) 一般

無作為に抽出した18歳以上の市民2,000人を対象に、令和8年6月17日～7月10日の間に実施

(2) 中高生

市内中学校・高等学校の第2学年の生徒を対象に、令和8年5月29日～6月30日の間に実施

2 市民説明会

No.	日時	会場	参加者
1	7月16日(木) 午後7時～7時45分	市民会館	25人
2	7月17日(金) 午後7時～8時10分	古巻公民館	15人
3	7月21日(火) 午後7時～8時	金島公民館	20人
4	7月22日(水) 午後7時～8時5分	伊香保公民館	10人
5	7月23日(木) 午後7時～8時15分	小野上公民館	12人
6	7月24日(金) 午後7時～8時30分	子持公民館	23人
7	7月30日(木) 午後7時～7時55分	赤城公民館	49人
8	7月31日(金) 午後7時～8時25分	北橋公民館	16人
9	8月2日(日) 午前10時～11時30分	市民会館	45人

※ 上記1・2の実施結果の詳細については、現在集計中

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8554）

課長 小野 篤史（内線2420）

政策推進係長 樺澤 華一（内線2422）

参加者募集

みんなでつくる新しいまちづくり計画

第3次渋川市総合計画策定に係る市民ワークショップ

「しぶかわまちづくりカフェ」



あなたが感じている渋川市の「課題」や、
住み続けたいと思えるまちづくりのために「ここをもっとこうしたい」、
そのために、あなたが、みんなが「できること・したいこと」などについて
みんなで話す場「しぶかわまちづくりカフェ」を開催します。



参加方法

どなたでも
OK

専門知識
不要

1回の参加でも
OK

託児
無料

>> 日程等の詳細は裏面参照

- 市内に在住・在勤・在学している人や渋川市に関心のある人など、どなたでも参加できます。関心のあるテーマにご参加ください。（複数回の参加も可能です）
- 参加希望日の5日前までに、電話または専用 web サイトからお申し込みください。
- 託児を希望する場合は、参加希望日の 10 日前までに、電話または専用Web サイトからお申し込みください。



お飲み物とちょっとしたおやつを
用意してお待ちしています。



お話しいただいた内容は
計画策定の基礎資料と
させていただきます

申込み・問合せ先

渋川市 総合政策部 総合政策課
TEL 0279-25-8554（直通） FAX 0279-24-6541
E-Mail hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp



専用 web サイト



開催日時・会場

	日 時	テーマ	会場
第1回	9月6日 (日) 9時30分～11時30分	安全・安心に暮らし続けられるまち 安全・安心、暮らし (キーワード) 防災、防犯、交通安全、住環境 消費者保護、水道、下水道 など	渋川公民館 (石原 6-1) 
第2回	9月6日 (日) 13時30分～15時30分	健やかに育み支え合うまち 健康、福祉、スポーツ (キーワード) 子育て、地域福祉、高齢者福祉 障害者福祉、スポーツ、健康づくり、医療 など	
第3回	9月12日 (土) 9時30分～11時30分	魅力と活力があふれるまち 産業 (キーワード) 農業、林業、商業、工業、観光 就業・雇用 など	
第4回	9月12日 (土) 13時30分～15時30分	自然と調和した快適なまち 都市基盤、自然環境 (キーワード) 道路や橋、公共交通、まちの整備 自然環境、温暖化対策、公園、ごみの減量 など	
第5回	9月26日 (土) 9時30分～11時30分	豊かな心と文化を育むまち 教育、文化 (キーワード) 学校教育、青少年健全育成、生涯学習 社会教育、文化財、芸術、伝統芸能 など	
第6回	9月26日 (土) 13時30分～15時30分	協働による持続可能なまち 自治、協働、行財政 (キーワード) 市民協働、市民活動、ボランティア 男女共同参画、人権、情報、市財政健全化 など	



資料6

しぶかわ推し第1弾（美味しいもの）と第2弾（絶景）で新たに3件を認定しました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾：メニュー（料理・菓子・加工食品）と第2弾：ビュースポット（お薦めの絶景）を募集しています。

この度、SNSでの「いいね」を集めた3件を、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、新たな「しぶかわ推し」として認定しました。

今回の認定を含めて、第1弾は44件、第2弾は9件が「しぶかわ推し」として認定されています。

1 概要

「しぶかわ推し」は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、新たな「市の宝」、「市民の誇り」として醸成していく認定制度です。

現在、第1弾（料理・菓子・加工食品）と第2弾（ビュースポット）を募集しており、新たに3件がSNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、「しぶかわ推し」として認定されました。

今後、認定された「しぶかわ推し」を、市公式インスタグラムへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、市の魅力度向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 「しぶかわ推し」（令和8年7月16日認定）

【第1弾】シフォンケーキ

（ベアーズレイ (Bear'sRay) ・渋川地区）



【第2弾】岩井堂観世音御堂と石仏群

（小野上地区）



【第2弾】JR吾妻線の第一吾妻川橋梁

（小野上地区）



参考

1 「しぶかわ推し」認定までの流れ

- (1) 候補の応募
- (2) 市公式ホームページ及びInstagramで候補を紹介
- (3) 市公式Instagramで「いいね」が50集まった候補を、しぶかわ推し認定審査会で審査
- (4) しぶかわ推し認定審査会の審査基準①～③の全てにおいて、審査員11人の過半数の評価を得たものを市長が「しぶかわ推し」として認定

【審査基準】

- ①市の誇りとして、市内外にPRできるものであるか
- ②市の宝として、市民に愛されていくものであるか
- ③地域の活性化につながるものであるか

2 しぶかわ推し候補・認定数（令和8年7月16日現在）

- (1) 第1弾（メニュー（料理・菓子・加工食品））令和6年6月1日募集開始
応募46品（うち認定44品、候補1品、候補取消1品）
- (2) 第2弾（ビュースポット（絶景））令和8年3月16日募集開始
応募17件（うち認定9件、候補8件）

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



3 これぞ！しぶかわ推し

「しぶかわ推し」の認定品を紹介するショート動画を、渋川市公式チャンネル（YouTube）で配信しています。

※渋川市公式チャンネル（YouTube）はこちらから▶



■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）